

はいうす



小樽市立張碓小学校



＜教育目標＞

- 学習にはげむ子ども
- 礼儀正しい子ども
- 健康な子ども

HP毎日更新中



第9号

令和6年11月28日

好奇心が学びの原動力

校長 西山 誠一

子どもにとって、目に映るもの、耳に聞こえるものなど、あらゆるものが興味の対象とすることができます。そして、興味をもったことに対しては、とても熱心になります。周りのものが「やめなさい」「いい加減にきなさい」と言っても、耳に入らないほどです。虫のことなら、星のことなら、アニメなら…大人以上に詳しい知識を、お子さんもお持ちではないでしょうか。

以前私が1年生の担任をしていた時、花壇のチューリップを見ていると、ある子どもが「チューリップはどうして赤や黄色の花が咲くの?」と言いました。周りの子はきょとんとしました。「こんなにきれいな色のもとは、どこにあるの?」とさらに聞いてきました。私は、「球根」の存在を話しました。その子は、球根に興味をもって家に帰り、母親に球根を用意してもらい（おそらく購入したものと思います）、中を割って見たそうです。そして、次の日に学校で、「先生、どの球根の中にも赤や黄色はなかったよ。同じだったよ」と教えてくれました。周りで聞いていた友達からは驚きの声が上がりました。

この子の母親から、子どもの興味を大人が受け止めようとする事の大切さを学びました。当たり前と無視したら、子どもはもう話してはくれません。興味に寄り添うという行動が、子どもの探求心、学ぶことへの意欲につながっていくのです。



今月、2日続けて校外学習に引率する機会がありました。21日は4年生が総合博物館等に、22日は1年生が水族館に行きました。どちらの学年の子どもたちも、目を輝かせ、好奇心いっぱいに見学していました。4年生は博物館の展示物を見て「この道具は何に使うのかな」と疑問に思ったことを、館長さんに積極的に聞いていました。興味があることだらけで、見学時間が足りないほどでした。1年生はイルカの赤ちゃんの泳ぎを食い入るように見ていました。「泳ぐの上手だね。たくさん練習したんだね」と話していました。その後の見学でも、生き物の姿や動きに「すごい!」「かわいい!」と歓声を上げていました。また、2つの学年に言えるのが、見学態度がとてもすばらしかったことです。バスの運転手さんや係の方へのあいさつやお礼、一緒に見学する友達への心配りなど、素直で優しい言動に、私は心が洗われるようでした。引率できたことに喜びを感じました。

好奇心が学びの原動力になることは間違いありません。そしてそれは、子どもの将来につながっていく可能性を秘めています。学校では、子どもが興味・関心をもって学習できるよう指導の工夫を重ねていきます。ご家庭でも、お子さんが興味あることに寄り添っていただけたら嬉しいです。



ありがとうございました！

～秋の個人面談週間

10月28日（月）～11月1日（金）は秋の個人面談週間でした。わずかな時間ではありましたが、お子さんのことをお伝えしたり、お聞きしたりと有意義な時間となりました。今後の支援や学級経営に役立てていきます。保護者の皆様には、お忙しいところご来校いただき、誠にありがとうございました。今後もお子さんのことについて、何か心配なこと等ありましたら、遠慮せずに学校までご連絡ください。

第10回小樽音読カップ開催

～「金賞」おめでとう！

11月9日（土）は小樽市民会館にて、日頃の音読の成果を競い合い、読む力・表現する力の向上を図る「第10回小樽音読カップ」が開催され、市内各小中学校から多くの児童生徒の参加がありました。

「ミリーのすてきなぼうし」を音読した2年生の
さんが「金賞」に選ばれました！おめでとうございます。



ボルダリングのお手伝い、ありがとうございます！

～PTA運動推進部

学校では、体力向上の取組の一つとして、ボルダリングの活用を進めています。PTA運動推進部の皆様のご協力を得て、できる範囲で保護者の皆様のお手伝いをいただいているところです。

お手伝いに来てくださった方には、セーフティーマットの準備と片付け、子どもたちの見守り活動をしていただいています。お忙しいにも関わらず、時間を割いてご来校くださっていることに感謝の気持ちでいっぱいです。



公開研究会を開催しました

11月15日（金）は公開研究会を行いました。後志教育局の指導主事と市教委の主査が来校し、全学級の授業を参観しました。また、公開授業には、市内の小中学校から多くの先生方が授業参観に来ました。6年生の子どもたちは、多くの参観者に緊張しながらも、意欲的に学習していました。



トイレ改修工事始まりました

先週より校舎1・2階のトイレ改修工事が始まりました。工事後はすべて洋式トイレとなり、1階職員トイレだった場所に「多目的トイレ」が設置されます。子どもたちが気にせず学校生活を送れるよう、写真のように囲んで工事を行っています。



「握力」「長座体前屈」記録アップを目指して

～体力向上強化週間

新体力テストの結果から、8種目中の標記2種目が課題となっています。そこで、体力向上強化週間を設け、記録アップに向けて、昼休みにチャレンジしています。保体専門委員会で握力や長座体前屈にチャレンジする人たちにやり方を教えたり、記録を測定したりしてきました。各学級でこの2種目に再チャレンジし、どのくらい記録が向上したか確かめていきます。



手話を学びました！～5年生

11月5日（火）は、小樽ろうあ協会より講師と通訳の方をお招きし、5年生を対象に手話の授業を行いました。耳が聞こえない人と会話をするには、手話も大切ですが、ジェスチャーや表情も大切だということを学びました。また、自分の名前の手話、「おはよう」等のあいさつ、スポーツなどの手話もたくさん学びました。



いじめを把握するためのアンケート（2回目）の結果について

標記アンケートを実施しました。「嫌な思いをしたことがありますか」という設問に対し、「ある」と答えた児童は全校で6名でした。その子たちからは聞き取りを行い、それぞれについて解決への手立てを取りました。注意深く今後を見守っていきます。学校としては、「いじめ見逃しゼロ」を目標にしています。そのために、子どもたちが、友人関係等で悩んだことがあった時、誰にでも良いので声を出せるような環境をつくります。ご家庭でも気になることがあれば、遠慮なくご相談ください。

2学期最後の授業参観・懇談会

～皆様のご来校、ありがとうございました！



11月26・27日は、子どもたちが学習の様子をご覧いただいた後、2学期の学習と生活について、担任から説明をさせていただきました。2学期も保護者の皆様のご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございました！